

EFI Fiery proServer 設置ガイド

このマニュアルでは、Fiery proServer を設置する方法について説明します。訓練を受けた技術者に依頼せずに Fiery proServer を設置するお客様を対象としています。本書では、以下のトピックについて説明します。

- 設置場所の条件を確認する
- (オプション) ファニチャーを設置する (2ページを参照)
- Fiery proServer ケーブルとコンポーネントを接続する (2ページを参照)
- 初めて Fiery proServer を起動する (2ページを参照)
- Fiery XF を設定する (5ページを参照)
- 設置を完了する (5ページを参照)

設置場所の条件を確認する

Fiery proServer を設置する前に、設置場所の条件を確認してください。

プリンターの使用準備

- プリンターが、Fiery proServer で使用するように設定されているか。正しい設定については、プリンターに付属するマニュアルを参照してください。
- プリンターの周囲に、Fiery proServer 用の十分な空間があるか。
- プリンターには、サービスまたは調整が必要か。

Fiery proServer を設置する前に、プリンターのカラーテストページを印刷してください。

テストページの品質から、プリンターの調整が必要と判断された場合は、プリンターに必要なサービスを行ってください。

- Fiery proServer とオプションのファニチャー (存在する場合) 用に、十分な空間があることを確認してください。

Fiery proServer の背面と側面に、ケーブル用の十分な空間が必要です。

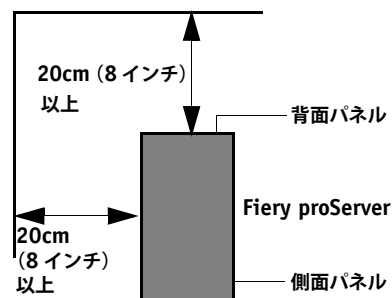


図 1 : 空間の要件



ネットワーク

- 設置時に、ネットワークが使用可能なことを確認してください。
- **Fiery proServer**を接続する前に、IT管理者にネットワークが機能していることを確認します。

設置場所の準備が整うと、約3時間でFiery proServerを設置できます。ネットワーク接続のインストール中は、IT管理者が対応可能なことを確認してください。

Fiery proServerを設置する前に、Fiery proServerのネットワークコネクタをIT管理者が設置し、ネットワーク機能を確認すると、装置のダウンタイムやネットワークに対する影響を最小にすることができます。

(オプション) ファニチャーを設置する

ファニチャーパッケージがある場合には、ファニチャーが入っている大きな箱を開梱します。アクセサリキットに付属する組み立て手順に従って、以下の作業を完了してください。

- ファニチャーを組み立てます。
- ファニチャーにFiery proServerを設置します。
- Fiery proServerの上部にモニターを取り付けます。
- ファニチャーテーブル上部の下側にあるキーボードトレイにキーボードを配置します。
- テーブルの上にマウスを置きます。

Fiery proServerを接続してと起動する

会社のネットワークにFiery proServerのケーブルとコンポーネントを接続し、Fiery proServerを起動する方法の詳細については、『EFI Fiery proServerの概要』を参照してください。

Fiery XFのライセンス

ライセンス手順では、dongle IDを使用して、ソフトウェアとdongle間に固定リンクを作成します。各dongleは固有のもので、電子的に組み込まれたIDによって識別できます。

Fiery XFのライセンスに使用する方法は、Fiery proServerがインターネットにアクセス可能かどうかによって異なります。

- Fiery proServerがインターネットにアクセス可能な場合、Fiery XFに自動的にライセンス設定できます (3ページを参照)。
- Fiery proServerがインターネットにアクセスできない場合、インターネットにアクセス可能なコンピューターからライセンスファイルを生成して、そのライセンスファイルを手動でFiery proServerにインストールできます (3ページを参照)。

重 要

リモートデスクトップ接続を使用してFiery proServerに接続する場合は、Fiery XFにライセンス設定できません。

ライセンスファイルを自動的に生成し、インストールするには

- 1 ドングルが Fiery proServer の背面パネルにある USB ポートにしっかりと挿入されていること、およびドングルの LED が点灯していることを確認します。
 - 2 「Fiery proServer Configuration」ダイアログボックスで、「Activate EFI XF」をクリックします。
EFI アクティベーションウィザードが起動します。
 - 3 次のプログラムからこのコンピューターに対して変更を行うことを許可するかどうかを尋ねるメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。
 - 4 「自動」タブをクリックします。
「自動」タブで、新しいライセンスを生成します。
 - 5 該当する編集ボックスに EAC コードを入力します。次に、「次のステップ」をクリックして、EFI アクティベーションサーバーへの接続を設定します。
EAC コードは、Fiery proServer に印刷物で付属しています。EAC コードは大文字と小文字が区別されます。
 - 6 製品登録に関する情報を注意してお読みください。次に、「次のステップ」をクリックします。
 - 7 オンラインフォームに、ユーザー登録の詳細情報を入力します。
 - 8 「ライセンスをインストール」をクリックします。
ライセンスファイルが作成され、お使いのコンピューター上の FlexLM フォルダにダウンロードされます。
- 重 要
- ライセンスファイルをダウンロードしようとして問題が発生した場合は、Web サイト (<http://activation.efi.com>) を参照してください。
- 9 「完了」をクリックしてアクティベーションウィザードを終了します。
 - 10 任意の時点で、EFI アクティベーションサーバーからライセンスファイルをダウンロードできます。ライセンスファイルをダウンロードできる回数に制限はありません。新しいライセンスファイルの作成には、Fiery proServer に付属していたドングル ID と印刷された EAC (エンタイトルメントアクセスコード) が必要です。
 - 11 「EFI Fiery proServer Activation」ダイアログボックスで、コンピューターを再起動するオプションが選択されていることを確認します。次に、「完了」をクリックします。
Fiery proServer が再起動します。

ライセンスファイルを手動で生成し、インストールするには

- 1 ドングルが Fiery proServer の背面パネルにある USB ポートにしっかりと挿入されていること、およびドングルの LED が点灯していることを確認します。
- 2 Windows タスクバーで、「EFI XF Control」アイコンを右クリックし、次に「ドングル ID を表示する」をクリックします。ドングル ID をメモします。
- 3 インターネットにアクセス可能なコンピューターで、Web サイト (<http://activation.efi.com>) にアクセスします。
「Login」ダイアログボックスが開きます。
- 4 言語ボタンをクリックします。

- 5 ボックスにEACコードを入力します。次に、「送信」をクリックします。
EACコードは大文字と小文字が区別されます。
- 6 リストされた製品の左のチェックボックスを選択して、ライセンスファイルを生成するモジュールを指定します。次に、「次へ」をクリックします。
- 7 ドングルIDを入力します。次に、「次へ」をクリックします。
- 8 電子メールアドレスを入力します。次に、「次へ」をクリックします。
電子メールアドレスは、製品の改善などのお知らせに使用されます。
- 9 オンラインフォームに、ユーザー登録の詳細情報を入力します。次に、「次へ」をクリックします。
- 10 発注情報とドングルIDを確認します。次に、「次へ」をクリックします。
何らかの変更を行う必要がある場合は、「前に戻る」をクリックして前のダイアログボックスに戻ります。
- 11 ライセンスファイルを受け取る方法を指定します。
 - 「ファイルに保存」をクリックすると、生成したライセンスファイルがコンピューター上の定義された場所に保存されます。ライセンスファイルは、ファイル拡張子*.licのテキストファイルとして保存されます。
 - 「Eメールを送信」をクリックすると、ライセンスファイルが有効な任意の電子メールアドレスに送信されます。ライセンスファイルが特定の電子メールアドレスに送信されたことを確認するダイアログボックスが開きます。
- 12 ライセンスファイルをFiery proServer（たとえばデスクトップ）にコピーします。
- 13 「Fiery proServer Configuration」ダイアログボックスで、「Activate EFI XF」をクリックします。
EFIアクティベーションウィザードが起動します。
- 14 次のプログラムからこのコンピューターに対して変更を行うことを許可するかどうかを尋ねるメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。
- 15 「手動」タブをクリックします。
- 16 「ライセンスをインストール」をクリックし、ライセンスファイルに移動します。
- 17 ライセンスファイルをクリックし、「開く」をクリックします。
ライセンスファイルが、お使いのコンピューター上のFlexLMフォルダーにコピーされます。
- 18 「完了」をクリックしてアクティベーションウィザードを終了します。
任意の時点で、EFIアクティベーションサーバーからライセンスファイルをダウンロードできます。ライセンスファイルをダウンロードできる回数に制限はありません。新しいライセンスファイルの作成には、Fiery proServerに付属していたドングルIDと印刷されたEAC（エンタイトルメントアクセスコード）が必要です。
または、いつかソフトウェアの再インストールが必要になったときのために、ライセンスファイルのコピーを保存します。
- 19 「Fiery proServer Activation」ダイアログボックスで、コンピューターを再起動するオプションが選択されていることを確認します。次に、「完了」をクリックします。
Fiery proServerが再起動します。

Fiery XFを設定する

Fiery XFにライセンスを設定し、Fiery proServerを再起動すると、Windowsタスクバーのステータス領域の「XF Control」アイコンが緑に変わります。これは、XFサーバーが動作中であることを示しています。

アイコンが表示されない場合には、タスクバーのステータス領域の上矢印をクリックして隠れているアイコンを表示し、次に「XF Control」アイコンを非表示アイコン領域からステータス領域にドラッグします。

初めてFiery XFを起動した場合は、設定ウィザードが表示されます。「終了」をクリックして設定ウィザードを閉じます。次に、「はい」をクリックしてメッセージボックスを閉じます。

ソフトウェアをアップデートする

重 要

Fiery XFを設定する前に、お使いのソフトウェアが最新であることを確認します。ソフトウェアをアップデートするには、Fiery proServerをインターネットに接続する必要があります。

お使いのコンピューター上に最新バージョンのFiery XFがインストールされていることを確認してください。使用可能なプログラムアップデートを検索して、お使いのバージョンのFiery XFが最新であることを確認します。使用可能なアップデートを確認するには、Fiery proServerのコントロールパネルで「オンラインアップデート」の行選択ボタンを押します。

次に、使用可能なアップデートを選択してダウンロードします。各アップデートを番号順に1つつダウンロードしてください。それ以上アップデートが表示されなくなるまでこの処理を繰り返します。

設置を完了する

Fiery proServerの設置を完了するには、以下の手順を実行します。

- Fiery proServerシステムのバックアップをUSBドライブ、ネットワーク共有、または外部ハードディスクに保存します。

システムバックアップがあると、問題が発生した場合にシステムを以前の状態に復元できます。使用されているバックアップメディアおよび復元されるジョブデータの量によっては、バックアップ処理に最大1時間かかることがあります。バックアップは定期的に保存することをお勧めします。

詳細については、ユーザーガイドを参照してください。

- (オプション) Fiery XF ライセンスファイルのバックアップをネットワーク共有またはリムーバブルメディアドライブに保存します。ライセンスファイルは、Fiery proServer上のc:\Program Files (x86)\FlexLMに格納されています。

IT管理者は、バックアップライセンスファイルにより、Fiery proServerシステムを工場出荷時の状態に戻した後、Fiery XFライセンスを再起動できます。

- 今後のサービスコールに備えて、Fiery proServerに付属するEAC（エンタイトルメントアクセスコード）およびすべてのメディアを、特定の担当者だけがアクセスできる安全な場所に保存してください。
- 『クイックスタートガイド』の説明に従って、プリンターへの接続を設定します。